

【歴史復習プリント】これだけは覚えておきたい用語① 旧石器時代・縄文時代・弥生時代

	問題	答え
1	旧石器時代に使われた石を打ち割って作られた石器。	
2	1の後に石を磨いて作られた石器。	
3	ナイル川流域で栄え、象形文字が使われた文明。	
4	モヘンジョダロ遺跡などが代表の文明。	
5	ティグリス川とユーフラテス川流域で栄え、くさび形文字が使われた文明。	
6	中国文明で使われ、亀の甲や牛の骨にほられ漢字の起源になった文字。	
7	紀元前3世紀に初めて中国を統一した国。	
8	三大宗教のうちシャカが開いた宗教。	
9	打製石器が発見され日本に旧石器時代が存在したことを証明された遺跡。	
10	縄目の文様を付けた土器。	
11	縄文時代の人々が食べ残した貝殻などを捨てたゴミ捨て場。	
12	明治時代にアメリカ人のモースによって発見された縄文時代の遺跡。	
13	地面を掘り下げて床にし、屋根を付けた住居。	
14	縄文時代に土で作られた人形で、宗教的な意味ももつもの。	
15	青森県にある縄文時代最大の遺跡。	
16	弥生時代に大陸から伝わった習慣。人々が定住するようになったきっかけ。	
17	稲の穂先を切ることに使われた道具	
18	稲を蓄えるための倉庫で、ネズミ返しが付いている。	
19	東京都文京区弥生で出土し、縄文土器より薄くてかたい土器。	
20	静岡県で発見された弥生時代の遺跡。	
21	佐賀県で発見され戦いがあったことが分かる遺跡。	
22	福岡県の志賀島で発見された中国（当時は漢）が日本に送ったもの。	
23	弥生時代最大のクニで、30余りの小国を統一した国。	
24	23を支配したとされる女帝	
25	23や24などが書かれていた中国の歴史書	

【他に確認しておきたい用語】

直立二足歩行、猿人、原人、殷、始皇帝、漢、シルクロード、イエス、キリスト教、ムハンマド、イスラム教、青銅器、鉄器

【メモ】

【歴史復習プリント】これだけは覚えておきたい用語② 古墳時代・飛鳥時代

	問題	答え
1	各地の有力者のために作られた墓。	
2	1のうち前が四角形で、後ろが丸い形になっている代表的な形式の名称。	
3	大阪府にある日本最大の1。	
4	古墳の周りに並べられた素焼きの焼き物。	
5	ヤマト政権の指導者。	
6	各地域を支配した一族。	
7	古代に大陸から渡ってきた人々。朝鮮半島などの文化を日本にもたらした。	
8	朝鮮半島から伝えられた技法で作られた土器。	
9	5世紀ごろ朝鮮半島北部にあった国。	
10	長く南北朝に分かれていた中国において、6世紀末に統一した国。	
11	11のあと、7世紀初めにできた中国の国。	
12	飛鳥時代、天皇中心の国家を目指した人物。	
13	日本で初めての女性天皇で、12の人物が摂政として支えた天皇。	
14	12が中国の文化を学ばせるために中国に送った使節。	
15	14で派遣された人物。	
16	12が作った役人の心構えを定めたもの。	
17	12が作った家柄にとらわれず個人の才能に応じて役人に採用する制度。	
18	12の人物の活躍した時代を中心に栄えた仏教文化。	
19	18の代表建築物で、12の人物が建てた現存最古の木造建築物。	
20	12の死後、独裁的な政治を行った蘇我氏を中大兄皇子と共に倒した人物。	
21	中大兄皇子と20で蘇我氏を倒した年。	
22	中大兄皇子と21で20を倒し、天皇中心の国づくりに向けて始めた改革。	
23	百濟復興のために、唐と新羅の連合軍と争った戦い。	
24	中大兄皇子が天皇になった時の名前。	
25	24の死後、24の弟と24の子が後継をめぐり争った戦い。	
26	25の戦いに勝利した大海人皇子が天皇になった時の名前。	
27	701年、唐の律令をもとに定められたもの	
28	律令に基づいて政治が行われる国家。	

【他に確認しておきたい用語】

ヤマト政権、百濟、新羅、長安、公地公民、防人、山城、水城

【メモ】

【歴史復習プリント】これだけは覚えておきたい用語③ 奈良時代・平安時代（前半）

	問題	答え
1	奈良時代、奈良に置かれた都の名前。	
2	1に都が移された年。	
3	九州の北部に置かれ、外交や防衛を担当した役所。	
4	土地制度を定めた法。6歳以上の男女に土地を与え死ぬと国に返す内容。	
5	4により与えられた土地。	
6	稲や特産物や麻布を納める税制度で3つの語句のもの。	
7	743年に出された法律。開墾を奨励し農地を増やすために、新しく農地を開いた者はその土地の所有者になれるとした内容。	
8	7の結果、開墾を進め所有した私有地。貴族や寺社などが特に所有した。	
9	奈良時代に栄えた仏教文化。	
10	奈良時代に総国分寺として建てられた寺。政治や社会の安定をはかり大仏が境内に造られた。	
11	11に大仏を作らせた天皇。	
12	12の天皇の遺品などを納めた倉。	
13	奈良時代に作られ、天皇から庶民まで幅広い人々の和歌を集めたもの。	
14	712年に作られた日本最古の歴史書。	
15	720年に作られた歴史書で、14と共に奈良時代の代表的な歴史書。	
16	政治を立て直すために794年に作られた京都の都。この年から平安時代に。	
17	17に都を移した天皇。	
18	平安時代、新しい仏教として最澄が開いた宗教	
19	新しい仏教として空海が真言宗を広めるために建てた寺	
20	藤原氏が天皇の摂政や関白となり政治の実権を握った政治のやり方	
21	20のやり方で大きな権力を得た人物	
22	平安時代の文化。遣唐使をやめたことで日本の風土や暮らしにあった文化。	
23	22の代表的作品の1つで紫式部が書いた作品	
24	22の代表的作品の1つで清少納言が書いた作品	
25	平安時代中頃、東北地方の発展を支えた一族（その地域名も付けて）	
26	天皇を退位した上皇が行った政治。平安時代前半から中頃にかけての20に代わり政治のスタイルになった。	

【他に確認しておきたい用語】

国司、郡司、戸籍、貧窮問答歌、三世一身法、風土記、阿修羅像、行基、鑑真、唐招提寺、坂上田村麻呂、比叡山、延暦寺、高野山、浄土信仰、平等院鳳凰堂、かな文字、竹取物語、古今和歌集、中尊寺金色堂

【メモ】

【歴史復習プリント】 これだけは覚えておきたい用語④ 平安時代（平氏以降）・鎌倉時代

	問題	答え
1	保元の乱や平治の乱に勝ち勢力を強めた武将	
2	1の人物が行った貿易	
3	1185年、源氏が平氏を倒した戦い	
4	鎌倉幕府に仕えた武士	
5	鎌倉幕府と4の武士の関係で、将軍が4に領地を与えたり役職に任命したりすること。	
6	鎌倉幕府と4の武士の関係で4が幕府のために警備や戦いに参加すること。	
7	源氏が三代で途絶えた後に権力を握った一族。	
8	7が行った政治のやり方。一族が代々務めた役職名から名づけられた。	
9	源氏が三代で絶えたとき、後鳥羽上皇が幕府を倒すために起こしたもの。	
10	9が起きた年	
11	9の後、朝廷や西日本を監視し再度の反乱防止のため幕府が設置した役職。	
12	鎌倉幕府の組織の1つで裁判など訴訟を担当する機関。	
13	鎌倉幕府の地方に置いた組織の1つで、荘園などを管理した機関。	
14	1232年、北条泰時が定めた武士のための決まり。	
15	同じ耕地で1年間に米と小麦など2種類の異なる作物を栽培すること。	
16	寺社の前や交通の要地で開かれた市場で、鎌倉時代は月に3回が多かった。	
17	戦いの様子を描いた軍記物語の1つで琵琶法師によって広められた作品。	
18	随筆の1つで鴨長明が書いた作品。	
19	座禅を用いた修行で、自分で悟りを開く仏教の宗派。	
20	19に含まれる宗派で栄西が開いた宗派。	
21	浄土宗を開いた人物。	
22	モンゴル帝国の皇帝フビライハンが建国した王朝。	
23	22の王朝が2回にわたり日本を攻めた襲来	
24	23の時の鎌倉幕府の執権の人物。	
25	23の後に苦しくなった御家人の生活を救うために幕府が出した制度。	

【他に確認しておきたい用語】

保元の乱、平治の乱、源義朝、源頼朝、侍所、政所、守護、商品作物、新古今和歌集、徒然草、兼好法師、運慶・快慶、金剛力士像、曹洞宗、道元、浄土真宗、親鸞、時宗、一遍、日蓮宗、日蓮、文永の役、弘安の役

【メモ】